

競技注意事項

本大会は 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会規則によって行う。

- トラック競技は、100m は「予選－決勝」で行い、200m 以上およびリレー、ハードル競技は「タイムレース決勝」で行う。フィールド競技は通常の試技で行う。
- 100m 予選（タイムレース記録上位 8 位が決勝）の結果、同記録の場合は抽選で決勝進出者を決定する。
- 招集は、30 分前に現地で最終点呼を受けること。
荒天時等では変更もあり得るので注意すること。
- アスリートビブスは胸背両面に付けること（跳躍種目は胸か背の片面でもよい）。
腰ナンバーは中学・高校は各校で準備ください。ない場合は招集時に配付する。配布された腰ナンバーはゴール時には別ナンバーカード係に返却すること。
- 選手変更や当日申込は一切認めない。
- ウォーミングアップは 8 時 40 分まで競技場内は可。それ以降は補助競技場で行うこと。ただし、補助競技場での投てき練習は禁止する。投てき練習は、招集完了後、競技役員の指示によりフィールド内で行うこと。また、体育館付近での練習や場所取りは厳禁。
- 本部前は、役員・補助員以外の通行を禁止する。また、指定されたゲート以外の使用は禁止する。
- フィールドは、危険防止のため絶対に横切らないこと。
- やり・ポール以外は競技場備え付けの用具を使用すること。
やりは検査を受けて使用できる。
検査時刻 13:35～13:45
検査場所 スタンド南側用器具庫前
- 走高跳・棒高跳のバーの上げ方およびフィールド競技の計測ラインは次のとおりとする。

走高跳	一般	男子：1.50-1.55-1.60-1.65-1.70-1.75 以降3cmきざみ
		女子：1.25-1.30-1.35-1.40-1.45 以降3cmきざみ
	中学	男子：1.30-1.35-1.40-1.45-1.50-1.55-……-1.75 以降3cmきざみ
		女子：1.10-1.15-1.20-1.25-1.30-1.35-……-1.40 以降3cmきざみ
棒高跳	一般	男子：3.40-3.60-3.80-4.00-4.20 以降10cmきざみ
		女子：2.00-2.20-2.40-2.60 以降10cmきざみ
	中学	2.00-2.20-2.40-2.60 以降10cmきざみ

走幅跳	中男：4m20 中女：3m50	全員計測
砲丸投	中男：全員計測 中女：6m00	全員計測
円盤投	全員計測	全員計測
やり投	—	全員計測

- 各種目 3 位まで、団体対抗は 3 位まで表彰するが、中学の部と一般高校の部、それぞれの登録団体のみを対象とする。中学の部は 1 位 6 点～6 位 1 点、一般高校の部は 1 位 8 点～8 位 1 点とし、得点の多い方を上位とする。同点の場合は、上位入賞数により決定する。
- 競技終了後は各団体で使用して場所の清掃を行うこと。また、責任を持ってゴミは持ち帰ること。場内外のゴミ箱・ゴミステーションには捨てないこと。
- 貴重品は、更衣室設置のロッカー（有料）を利用する等、各自各団体で管理すること。
- ケガ等についての応急処置は行うが、それ以上のことは各自で処置すること。
- 申込に関する個人情報は、今大会の目的以外に使用することはありません。ただし、結果が新聞や HP 等に記載されます。